

IDCJ 評価部主催  
「第 20 回プロフェッショナル統計分析ワークショップ」  
受講生アンケート結果  
(2019. 8. 5~8. 7)

1. スタンダードコースでは以下のトピックを学びました。それぞれに関して、満足度や今後の改善点に関するコメントを記載してください。

「ヒストグラム・平均値・中央値・標準偏差」

- 講義もテキストも分かりやすかったです。
- 初学者（入門者）に恐怖感を与えない丁寧な対応ですごく良く理解できた気がする。
- 統計を行う上での大前提であるサンプルをチェックする大切さを理解できました。「外れ値」のチェックの仕方をもう少し詳しく知りたかったです。
- どの手法に対しても、Article（論文）の読み方まで教えて頂き、これから自分でも自信をもって読んでいけると思います。
- 復習を兼ねた感じだったので、特に問題なく理解できた。説明は分かりやすかった。
- 作業レベルに落ちがちなので、理論について丁寧なレクチャーをありがとうございました。
- 時間がかかり過ぎでした。
- 基本的な意味を講師が何度も身体を使って教えてくれたので良く分かりました。つまり統計は、自然の法則を数式で表したものだとして理解しました。  
(他のコメント 1 あり)

「t 検定」（事前・事後の t 検定、2 群の t 検定）

- 何度も説明していただいたので徐々に理解が深まりました。業務で得た数字を使って、t 検定をしたいと思います。
- 検定の仕方だけでなく、実際に現地を訪れないといけないことや情報の流出がないようにしないといけない等、他の注意事項も学べて良かったです。
- 初学者（入門者）に恐怖感を与えない丁寧な対応ですごく良く理解できた気がする。
- 身体を使ったプレゼンで良く分かりました。私も初年次の統計学の時に巨大なサイコロを 2 つ振って正規分布を説明したことを思い出しました。
- とても良く分かりました。Article の読み方も分かりました。一方で、Excel のコマンドが分からず、講義に置いていかれることがありました。テキストにも記載がなかったので、戸惑いました。

- 個人的には特に問題なく講師の説明も理解できたし、自分の PC 上の作業もこなせた。等分散を仮定した 2 標本による検定については、テキストの p. 35 の各式の導かれ方(特に SE について)を参考資料の形で詳しく示して頂けると、よりありがたいと感じた(合成したサンプル数の扱い方を確認したかったため)。
- 作業レベルに落ちがちなので、理論について丁寧なレクチャーをありがとうございました。
- 時間がかかり過ぎでした。
- 計算は大変でしたが、勉強になりました。

#### 比率の検定

- 色々な検定の種類がでてきて、何をどの場面で使うのか違いをもう少し説明してもらえると、実務に使いやすいと思いました。
- 良く理解できた。
- とても良く分かりました。
- 初学者(入門者)に恐怖感を与えない丁寧な対応ですごく良く理解できた気がする。
- 作業レベルに落ちがちなので、理論について丁寧なレクチャーをありがとうございました。
- 特に問題もなく、講師の説明が理解できた。
- 計算は大変でしたが、勉強になりました。

#### 「回帰分析」(単回帰・重回帰)

- 回帰分析の特性が良く分かりました。
- 良く理解できた。
- 良い復習になりました。
- 初学者(入門者)に恐怖感を与えない丁寧な対応ですごく良く理解できた気がする。
- とても良く分かりました。大事なところは何度も復習し、使えるようにします。
- 特に問題もなく、講師の説明についていくことができた。ただ、 $R$  と  $R^2$  の関係と、 $R^2$  の公式の導き方を、参考資料の形で書いておいて頂けるとありがたいと思った。この手の情報は授業では言及される必要はないと思うが、後で個人的に復習する時に、公式が何を意味しているのか確認する一助になると思われるためである。
- 作業レベルに落ちがちなので、理論について丁寧なレクチャーをありがとうございました。
- 良かったです。
- 計算は大変でしたが、勉強になりました。

## 構造方程式モデリング (SEM)

- 正に知りたかった事項を学びました。
- 簡単に図式化する方法を学ぶことができ良かったです。
- とても良く分かりました。偏差値の話はとても面白かったです。SEMの limitation や新しさを知ることもできて良かったです。
- 特殊なソフトを使ったので、Excel でできる現実的なものがあれば知りたいです。
- 初学者（入門者）に恐怖感を与えない丁寧な対応ですごく良く理解できた気がする。
- AMOS が使えず残念だったが、良く理解できた。
- 面白かった。
- AMOS の結果を Excel でチェックする作業がかなり駆け足で分かりにくかった。また、テキストも白板での作業内容と十分に呼応しているとは言い難かった。各自の PC 環境による差をカバーするのが大変なのは分かるが、説明の繰り返し等も少なく、一度聞き漏らすとリカバリーするのがこれまでの授業と比して困難だった。
- 会社の PC がアプリをダウンロードできないので不便でした。
- 関心のある手法でしたので、入力方法と解釈の仕方、また、課題についても学ぶことができました。使えるようになりたいと思います。

2. 応用コースでは以下のトピックを学びました。それぞれに関して、満足度や今後の改善点に関するコメントを記載してください。

## サンプルサイズの計算

- あまり使わないということでしたが、参考になる数字が得られるので、実務で使ってみたいです。
- 具体例をいくつか知りたかった。
- 良く理解できた。
- 分かりやすかった。
- 特に問題なく、講師の説明についていくことができた。
- 今後の研究に使わせて頂きたいと思います。

## メタアナリシス

- 良く理解できた。
- 英語教育の分野でも好んで行われている。分かりやすかったです。
- 具体例をいくつか知りたかった。
- 参考 5 の p. 12 からの説明がやや分かりにくかった。
- 知識の幅が広がり、論文を読むことにも役立つと思います。

## 最新分析手法 (DID、PSM、IV)

- スタンダードコースのような実務に関連したお話があったら良かったです。

- 具体例をいくつか知りたかった。
- 難しいが面白かったです。
- やや駆け足での説明だったので、他のセッションよりも理解するのが難しいと感じられた。
- 駆け足での説明でした。
- 良く理解できた。

以上